

南港C9コンテナターミナルで働く皆様へ

11月15日(金) 11:40から避難訓練を行います

【目的及び概要】

近年、各地で巨大地震をはじめ、台風や豪雨など、様々な自然災害が発生し、尊い生命や財産が失われています。本年1月1日には能登半島地震に伴う津波による甚大な被害が発生しました。8月8日には日向灘地震により、初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が政府から発表されたところです。さらに、自然災害は、地震に限らず、過去には平成30年台風第21号による風水害など、各地で様々な被害を受け、今まで以上に災害に対する備えが必要となっています。

このようなことから、令和4年度より、防災の基本を再確認することを目的に、港湾事業者及び港湾労働者を対象とした「官労使合同防災勉強会および避難訓練」を実施しており、今年度につきましては、第3回目の開催として避難訓練については、南港C9コンテナターミナルにおいて、巨大地震による津波襲来時の高台への避難訓練を実施いたします。

なお、南港C9コンテナターミナルで働く事業者及び労働者の方々が、業務に支障のない範囲で訓練参加いただき、訓練後に参加できなかった方へ周知することで、事業者と労働者全員による災害時の備えへの気づき・認識を深めることを目指しておりますので、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

【日時】

令和6年11月15日（金） 11:40～12:00

【実施場所】

南港C9コンテナターミナル

【実施内容】

地震による津波が襲来する想定で高台へ避難

【災害想定】

令和6年11月15日（金）11時35分に南海トラフを震源とする地震が発生。地震の規模はM9.1、最大震度は7。大阪市内において、最大震度6を観測し、11時40分に気象庁から大阪府沿岸への大津波警報が発表された想定とします。

【備考】

※荷役（ゲート含む）作業等は通常通りとなります！

11月15日午前7時の時点で、大雨警報や津波警報等が発表されている場合は、避難訓練を中止とします。

タイムスケジュール

11:40～	避難訓練参加
11:40～	元請け各社へ港湾局からアナウンス (地震想定の説明及び避難指示)
※訓練開始アナウンスにより高台へ避難開始 (各現場から高台へ避難)	
11:50～	大阪港運協会代表および、 大阪港湾局挨拶（避難場所にて）
12:00	避難訓練終了後解散